

今回の瓦版は、会員以外の世帯にも  
配布させていただいています！

\* 瓦版は、3月・7月・11月の年3回の発行です。

\* 本瓦版(pdfファイル)は、ホームページ「富田林寺内町の探訪」、「じないまち交流館」からダウンロードすることもできます。

第67号 発行・編集：富田林寺内町をまもり・そだてる会／じないまち交流館 富田林市富田林町9-29 (じないまち交流館) 平成29年7月25日 (1)



# じないまち瓦版/67号

JINAIMACHI KAWARABAN Vol. 67

題字 / 和田 孝雄さん(堺町)

## 平成二十九年年度総会

平成二十九年五月二十八日(日)午後一時三十分から「じないまち交流館」一階において「富田林寺内町をまもり・そだてる会」の総会が開催されました。



当日は、多田市長をはじめ、吉村府議会議員、奥田市議会議員、さらに伝統的建造物群保存審議会委員の遠藤市議会議員、同京谷市議会議員、芝本教育長に来賓としてご出席いただきました。



### 総会

総会は、橋川会長の挨拶に始まり、来賓の多田市長、奥田市議会議員、吉村府議会議員にご祝辞をいただきました。そして

鈴木府議会議員からは、お祝いのメッセージをいただきました。続いて来賓の方々の紹介の後、本年度の議事に移り、平成二十八年年度の事業報告や会計報告(じないまち交流館会計を含む)ならびに平成二十九年年度の事業計画や会計予算(じないまち交流館会計を含む)が審議され、全会一致で承認されました。



### 見学会



総会終了後、市・文化財課による「旧田中家住宅」と「重伝建地区拡大予定区域」のミニ見学会が開催されました。平成九年の重伝建地区選定时には、地区を通る都市計画道路が計画されていたため、寺内町地区の一部が重伝建地区に選定されていませんでした。しかし平成二十五年にその計画が廃止されたことから、地区全体を重伝建地区とするべく、市が平成三十年中の実現を目指して作業を進めています。これにより、寺内町地区全体は、現11.2haに対し、13.3haとなる予定です。

## 今年の「寺内町燈路」は、 8月26日(土)に開催します！

寺内町燈路も今年で14年目を迎えます。今年は8月26日(土)に開催します。希望者には、8月1日(火)より、じないまち交流館にて一基1200円で行灯をお分けします。詳しくは、じないまち交流館(TEL0721-26-0110)へお問い合わせください。



## 今年の「寺内町清掃」は、 9月3日(日)に共催します！

詳細は別途お知らせいたします。

## 今年の「月見の会」は、 10月4日(水)に開催します！

詳細は別途お知らせいたします。

## 今年の「会員見学会」は、 10月29日(日)に開催します！

行先：九度山・高野山方面

出発：08:30  
富田林駅北ロータリー

帰着：17:30頃予定  
富田林駅北ロータリー

参加費：4,500円

詳細は別途お知らせいたします。

## 第7回 石上露子生誕祭が開催されました！

梅雨を彩る紫陽花の青や紫が美しい2017年6月10日(土曜日)、露子生誕祭実行委員会主催、富田林市教育委員会共催による第七回石上露子生誕祭が盛大に開催されました。

午前には露子の生家・旧杉山家住宅にて、BGMで箏曲が流れる中、献花・供養の厳かなセレモニーが行われ、引き続き中庭で本格的な立礼式のお茶会が催されました。

また、午後からは、旧田中家住宅で露子にちなんだ文学講演会が行われ、夕刻からは、旧杉山家住宅で黄昏コンサートが開催されました。

寺内町センターでは、石上露子および寺内町をテーマにした写真も展示されていて、イベントに参加された人達は歴史的な町並みと旧家の雰囲気の中で文化の香りの高い時間を楽しまれました。(広報部会)



旧杉山家住宅 玄関



旧杉山家住宅 中庭



旧杉山家住宅 奥の間



店先の紫陽花が美しい(泊屋前)

今回の瓦版は、会員以外の世帯にも  
配布させていただいています！

\*瓦版は、3月・7月・11月の年3回の発行です。

\*本瓦版(pdfファイル)は、ホームページ「富田林寺内町の探訪」、「じないまち交流館」からダウンロードすることもできます。

富田林寺内町 来訪者 歓迎キャンペーン

こんにちは! 笑顔であいさつ 歓迎を

寺内町 食へる記(3)  
「おいしい店の紹介」

今回はoasi(オアシ)さんを訪問しました。

(3)oasi  
このお店は寺内町の南端にある山家坂と向田坂の中間にある勝間家の中にあります。

お店の南側に広い手入れの行き届いたお庭があって、さらにその南側には竹藪が広がっています。

勝間家という旧家を改装したお店は和食を提供されるかと思うのですが、実は美味しいイタリアンを提供して頂けるお店なのです。

以前、筆者の老家である旧田中家で「富田林寺内町探訪」の「まち」というイベントがあった、そこでランチを提供されたことがあった様です。

おいしい食べ物を提供する「コツ」についてさまざまな人が次の様に言っていた記憶があります。

- ・料理はひと手間・テレビで有名な料理人
- ・料理は下ごしらえ・美味しい焼鳥屋の大将
- ・串カツは「コロモ」「アブラ」「ソース」が決めて…新世界ダルの社長

今回訪問したoasiのシェフは「食材を知る事」と言われました。

寺内町では年間を通してさまざまなイベント(初鍋めぐり、雛めぐり、寺内町燈路など)があり、多くの人たちが訪問されます。人々が多く集まってくる処



お店の入り口



本日のメニュー

には「おいしい食べ物処」が必要であるという考えを私は持っています。

このお店はオーナーシェフのご主人と接客担当の奥様で切り盛りされていて、シェフの考えも「おいしい食べ物処」に関しては、お店の正式なお名前は「oasi la vecchia casa」です。

お店の名前の「oasi」はイタリア語で、日本語に訳すと「安らぎの場」「いいこの場」になるとのこと。

営業日と営業時間帯は、月曜日が休日、

「ランチ」 12:00~15:00

「ディナー」 18:30~22:00

前日までの完全予約制です。

【電話】 0721(21)3078

店主のお名前は杉本郷志さんとおっしゃいます。

寺内町にお店を開かれたのは、2013年2月6日で、寺内町を選ばれた理由は、

- ・実家から近かった事
- ・古い町並みが修業をしていたイタリアの町に通じるところがあつたためとのことでした。
- ・お店のメニューは
- ・ランチコース…
- ・ディナーコース…

¥3,800(税別)

¥6,800(税別)

本日いただいたのはランチコースで内容は写真の通りで、すべておいしかったのですが特においしかったのはパスタ料理でした。当てずっぽうでイタリアの地ビール「モレッティ」を注文しましたが料理にぴったりはまった様に思われました。

まもり・そだてる会活動報告

月	日	会議名	内容
3	16	役員会	・各部会の報告(瓦版66号確認、雛めぐり報告、事業部会/企画部会/連絡協議会の計画案)、総会日時決定
4	12	役員会	・部会報告(28年度会計報告、見学会案、事業/企画/連絡協議会の計画案)・総会議案書案
	20	臨時役員会	・総会議案書案検討
5	27	理事会	・部会報告(切絵加ガ-サイズ、見学会行先、月見の会、連絡協議会、指定管理制度委員会他)、雛めぐり報告、総会議案書
	11	役員会	・総会議案書確認、式次第、役割分担
6	28	総会	※総会議案書のとおり
	28	理事会	・年会費徴収の件・切絵加レンダ-のサイズの件
7	8	役員会	・4部会の部会長/部会員調整の件、笠井先生のお話
	15	臨時役員会	・会則改正の件・6月以降の部会構成案・顧問承認案件
	24	企画部会	・西林町/東林町の伝統的建造物の見学会
7	29	広報部会	・瓦版67号原稿確認と配布の件・瓦版68号原稿について
	2	事業部会	・小行灯の個数調査等
7	13	役員会	・企画(連絡協/伝建見学)、事業(燈路、研修、広報(瓦版67号))

☆交流館だより☆  
◎ギャラリー展示予定

七月一日~二十日  
リアルアート 絵画作品展

八月一日~八月二十日  
角柿輝美 ちのめん細工

九月一日~三十日  
井元ミツ子 あんどん・浮世絵・掛軸

十月一日~十五日  
新日本婦人の会富田林支部 絵手紙・パッチワーク・編み物・手芸作品展

十月十七日~三十一日  
南河内退職教職員の会 絵画・書道・工芸作品展

十一月一日~十五日  
柳本妙子 書作品展

十一月十六日~三十日  
2人展 イラスト原画展

野菜ぎらいの私が、野菜をおいしく食べられたのは、

- ・食材は近隣の地産品やシェフがご自身で収穫に行けるものを厳選されている事
- ・適度に温かい状態で提供して頂いた事
- ・ソースが非常に美味しかった事を挙げる事が出来ると思えました。

美味しい料理を提供して頂いたシェフの経歴は、京都市内のイタリアンレストランでシェフを務められた後、イタリアに渡りピエモンテ州とエミリアローマーニャ州で修業。その後、帰国されoasiをオープンされたとの事でした。

美味しい物を食べ楽しい時間を過ごさせて頂いたことに感謝いたします。ありがとうございます。

(広報部会 田中新之助)



パスタ料理



農産物の恵み



ドルチェ



畜産物の恵み

編集雑感

「こんなところに日本人」という題名のテレビ番組で、昔、満州国へ移住された家族が戦争によって三歳の時に親兄弟と離れ離れとなり、いろんな人の世話で生きて来られたが、日本語は全く解らないという内容の放送がありました。

時が経って、日本の親や親戚を捜してもらったそうですが、行方はわからず、今では中国で一生を終えるそうです。大変な苦労ですね。

私は台湾で生まれ、三歳の時に父母と一緒に戦後日本に引き揚げて来た時に結核にかかり死線をさまよったそう、台湾での住居や風景の記憶はありません。

私と対比するのはおかしいですが、人の運命ははかないもので弱いものですね。戦争は誰の為のものでしょうか。

(御坊町 尾谷 正隆)

- 広報部会
- 委員長 中井隆洋
- 副委員長 田中新之助
- 委員 大塚健治
- 委員 和田幸雄
- 委員 和田幸雄
- 委員 尾谷正隆
- 委員 井上正勝
- (順不同)

